

第○学年 家庭科学習指導案

学校名, クラス
指導者 等

1 題材名

- ・子供が興味をもちやすく, 楽しいネーミングを

2 題材設定の理由

(1) 題材について

- ・「児童」または「子供」どちらかに統一して書く
- ・社会情勢などから家庭科の視点からの問題点やこの題材で育てていきたい資質・能力など
- ・「生活の営みに係る見方・考え方」のうち重視する視点について
- ・中学校学習指導要領とのつながりを書く

(2) 児童の実態について

- ・アンケート結果からみる児童の実態や問題点
- ・これまでの授業の経過から見た児童の様子（成果と課題など）

(3) 指導について

- ・本題材のこれまでの授業の流れと本時の授業の流れ

(4) 研究主題または研究副主題との関わり

- ・研究主題または副主題と関わって, 授業を（または題材で）工夫した点等の説明

3 題材の目標

2～3 行ぐらいでまとめて

4 題材の評価規準

家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を 創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解

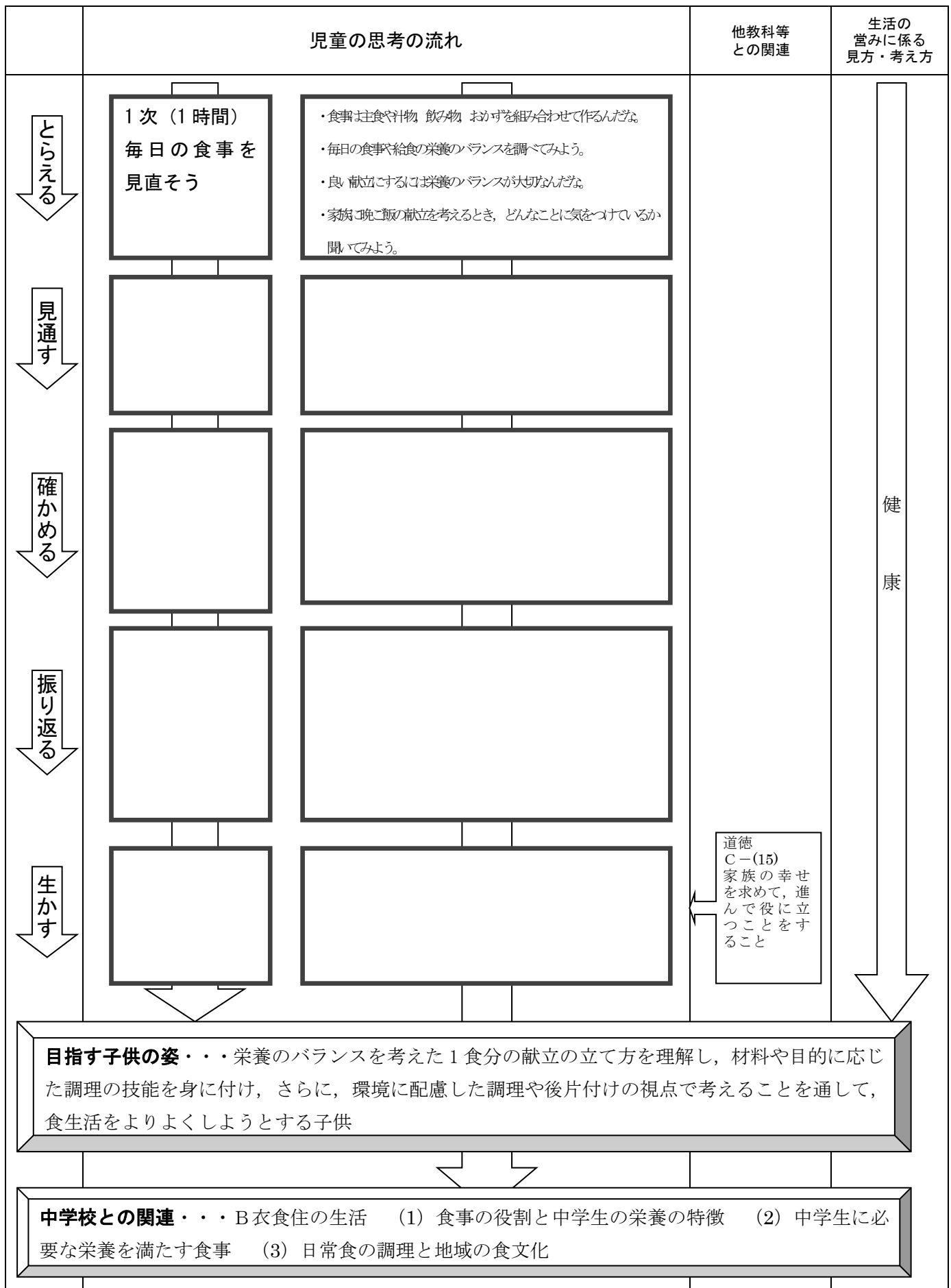
- ・新学習指導要領への移行期間, 評価は現行のままとなっているので, 従来通りです。

5 指導と評価の計画（全〇時間）

学 習 過 程	時 間	小 題 材 名 ○ ね ら い ・ 主な学習活動	評価規準・評価方法			
			家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を創意工夫 する能力	生活の技能	家庭生活につい ての知識・理解
と ら え る 見 通 す	1	1 毎日の食事を見直そう ○ 毎日の食事は多くの食品を 組み合わせて…分かる。 ・ 給食や毎日の食事を振り返り …	・ 毎日の食事や給食 を振り返り食事 の役割や大切さ について考えよ うとしている。			
	2 (本時)	本時の指導を太枠で囲む				
確 か め る 振 り 返 る	3					
	4					
	5					
	家 庭	○ 献立にしたがって調理をし、家族との食事を楽しむ。				
	6					
生 か す						

6 題材構想図（全〇時間）

児童の主な思考の流れが分かるように作成



7 本時の学習

(1) 目 標 ※目標のところには「知識・理解」とか「技能」とか評価を書かなくてよい。

(2) 展 開

時間 (分)	学 習 活 動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
	1 本時の学習課題を確認する。 ・ 	○ ・ ↑学習課題を書く。枠が評価までのびないように。	・「5指導と評価の計画」の表と合うように書く ・評価の観点は1時間に一つでよい。

(3) 評価及び指導の例

「十分満足できる」と判断される状況	「おおむね満足できる」状況(B)を実現した児童が更に質的な深まりや高まりをもっている姿を具体的に想定して書く
「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導	支援を必要とする子供を想定して、具体的な手立てを書く